

## 都市計画道路 身延駅前通り線事業 (山梨県身延町)

■表彰対象者：山梨県身延町都市計画課

### 表彰の理由

沿道区画整理型街路事業を導入し、駅前広場や街路の整備に併せ、地元と一体となった沿道市街地の整備を推進した。

この結果、和風イメージで統一された街並みが完成し、商店街の活性化も期待されるなど、地元商店街との一体性が評価の対象となった。



官民一体で「平成の古都」づくりに取り組み、魅力ある商店街に再生した



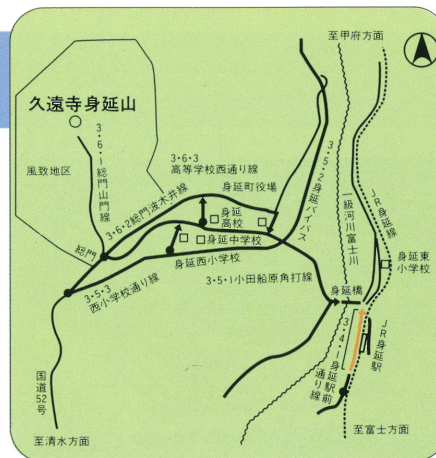
和風の工夫（家紋・看板・自販機）



統一された和風の街並み

### 事業のあらまし

かつては、鉄道輸送による身延山詣での参拝客で賑わった身延駅前通り地区は、道路、駐車場等の利便施設の貧弱性から、交通体系の変化に立ち遅れ、商業力の低下が深刻化していた。これら課題の解消にむけ、身延駅前通り線（県道）及び駅前広場の拡幅と沿道商業地の活性化を図るため、沿道区画整理型街路事業を柱に河川改修や下水道、駐車場等の総合的な都市基盤整備を実施し、商店街近代化事業も併せて行っている。



石畳風のタイル貼舗装



施行前全景

### 事業の効果

「平成の古都」を基本理念に、官民一体で街づくりに取り組み、歩道舗装や照明灯など質を高めた街路整備を行い、電線類も地下埋設された。また、住民自ら建築協定を結び実現した、統一された和風の街並みが、身延山久遠寺の玄関口にふさわしい都市景観を創出し、話題性、集客力のある商店街づくりに貢献している。

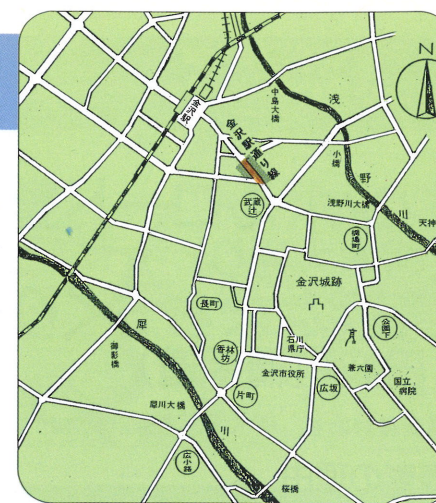
- 延長：661m
- 幅員：12.0～20.5m（基本幅員16.0m）
- 全体事業費：5,152百万円  
うち街路事業費：3,821百万円
- 事業期間：昭和63年度～平成8年度

## 都市計画道路 金沢駅通り線整備事業 (金沢市)

■表彰対象者：石川県金沢市建設部

### 表彰の理由

長年にわたって懸案であった金沢駅周辺の交通渋滞を緩和するため、金沢駅通り線と地下駐車場を一体的に整備し、円滑な交通処理を確保したもので、交通処理の難しい金沢市の交通路の変革に方向性を示すなど、都市内交通の円滑化に多大な寄与がなされたとして評価された。



ゆとりと潤いのある歩行空間



夜景（エレベーター上屋）



全景（整備後）



整備前



横断地道中央広場

### 事業の効果

金沢市の玄関口金沢駅と中心市街地を直線で結ぶという半世紀をかけた金沢駅通り線の開通と、併せて「特定交通安全施設等整備事業」で一体整備した地下駐車場により、円滑な交通の流れが確保され、駅通り線周辺の商業活性化の一助となり、今後の開発のポテンシャルを高めることとなった。

- 延長：210m
- 幅員：36m
- 全体事業費：6,891百万円  
うち街路事業費：6,875百万円
- 事業期間：昭和63年度～平成8年度

### 事業のあらまし

金沢駅通り線は、県都金沢の表玄関である金沢駅東広場と、豊かな伝統文化、潤いある都市環境を有する中心市街地を結び、金沢の都心軸を形成するとともに、金沢の顔となるシンボルロードとして位置付けられている。

整備内容については、修計方針を専門的視野から検討するため、「金沢駅東広場および金沢駅通り線整備懇話会」を設置し、景観面への配慮及び利用者の快適性を高めるための提言を頂き、近代的都市景観の創出を図った。